

## 事業者温室効果ガス削減報告書概要(第一計画期間) 第3年度分

## 1 事業所の概要

事業者の名称	大成ロテック株式会社		
事業所の名称	大成ロテック株式会社 東北支社 仙台合材工場		
事業所の所在地	宮城県仙台市若林区御町東5-1-36		
主たる事業	石油製品・石炭製品製造業		
事業者の該当要件	<input type="radio"/>	条例第2条第5号イに該当する特定事業者	
	<input type="radio"/>	条例第2条第5号ロに該当する特定事業者	
	<input type="radio"/>	条例第2条第5号ハに該当する特定事業者	
	<input type="radio"/>	条例第15条第1項に該当する一般事業者	
温室効果ガス排出抑制のための基本方針	<p>当社は環境保全に貢献するためにエネルギー管理標準書に基づきエネルギー使用量等の削減に努めます。</p> <p>目的:省エネ法第4条並びに告示(判断基準)に基づき運転管理、計測管理、保守点検、新設措置を適正に行いエネルギーの使用の合理化を図る事を目的とする。</p> <p>以下 別紙資料による</p>		

## 2 温室効果ガスの排出状況等

温室効果ガスの削減目標	基準年度	2019 年度	基準排出量	3,808 t-CO <sub>2</sub>	基準原単位	0.2891
	目標年度	2022 年度	目標排出量	3,400 t-CO <sub>2</sub>	目標原単位	0.25
			削減率	10.71 %	削減率	13.52 %
温室効果ガスの排出状況	第1年度	2020 年度	排出量	3,710 t-CO <sub>2</sub>	排出原単位	0.2817
			削減率	2.57 %	削減率	2.55 %
	排出量等の増減理由	エネルギーの使用量が削減できているため。				
	第2年度	2021 年度	排出量	3,544 t-CO <sub>2</sub>	排出原単位	0.2691
			削減率	6.93 %	削減率	6.91 %
	排出量等の増減理由	エネルギーの使用量が削減できているため。				
	第3年度	2022 年度	排出量	3,074 t-CO <sub>2</sub>	排出原単位	0.2334
		削減率	19.27 %	削減率	19.26 %	
排出量等の増減理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・省エネ対策が実施できている。</li> <li>・出荷数量の減少</li> </ul>					

## 3 温室効果ガスの排出抑制に関する取組

基本対策の実施状況	基準年度	83 %	目標年度	100 %
	第1年度	83 %	実施状況の説明等	計画書どおりの対策が実施できている。
	第2年度	83 %	実施状況の説明等	計画書どおりの対策が実施できている。
	第3年度	94 %	実施状況の説明等	計画書通りの対策が実施できている。

選択対策の実施状況	項目		実施状況
	外部機関による省エネ診断		実施済
	圧縮空気系統の保全管理		実施済
	変圧器の負荷率管理		実施済
	デマンド管理		実施済
	負荷平準化		実施済
	壁面緑化		実施済
	エネルギー使用量の見える化(前年度比較)		実施済
	工業炉の断熱性能維持管理		実施済
	商品や原料輸送時の省エネ		実施済
その他の対策の実施状況	項目	具体的な取組内容	実施状況
	その他地球温暖化を防止する対策の実施	燃料使用量の削減目標として、乾いた材料の納入に心がけてストックヤードの管理をしている	実施済
	その他地球温暖化を防止する対策の実施	無駄な動力の停止(タイマー)管理により使用電力量の低減を行っている	実施済
	その他地球温暖化を防止する対策の実施	インバーター導入により電力の低減(来期設備投資予定) 金額で年間150万程度削減(使用電力の低減)	未実施
	その他地球温暖化を防止する対策の実施	バーナーの使用燃料のガス化 具体的な計画はないが検討中 nox sox の排出がほとんど無い	未実施
	その他地球温暖化を防止する対策の実施	場内設備の一部LED化	実施済